

### 3. 北関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（-：回答が存在しない、\*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計動向 関連  (北関東)		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・7月後半から夏休みに入り、来客数が増えている。また、気温も高くドリンク等の利用客数が増えたため、良くなっている。
		家電量販店（店長）	販売量の動き	・暑さ到来で今月はスタートから良い状況で推移している。けん引した商品はエアコンで3割増、冷蔵庫は1割増、テレビと洗濯機は微増で貢献している。スマートフォンは単価下落が続いている。
		テーマパーク（職員）	来客数の動き	・新駅の開業効果で、来園者数が増加している。
		その他サービス〔葬祭業〕（経営者）	お客様の様子	・お盆依頼は過去最高である。葬儀後の法事や細々とした相談が増えている。
		一般小売店〔家電〕（経営者）	販売量の動き	・暑さのため、動くのはやはりエアコンなどである。そういう面では、良くなっているというか、やや上向きである。
		一般小売店〔家電〕（経営者）	販売量の動き	・猛暑でエアコン等の販売が増えている。
		スーパー（総務担当）	販売量の動き	・今年になって初めて売上、来客数共に、前年を上回っている。しかも食品だけではなく、衣料品、住居用品なども上回っている。
		コンビニ（経営者）	販売量の動き	・7月は暑いというイメージで品ぞろえをしてきたが、梅雨明けがはっきりせず、温度、天候が安定しない。やや寒いような日もあり、前年に比べると、やや停滞基調の7月である。ただし、2～3か月前と比べれば、夏がピークのため、伸びてはいる。
		衣料品専門店（統括）	販売量の動き	・今年は梅雨の戻りのような天候が続いている。それでも夏祭りに向けていろいろ準備が進んでおり、売上につながっている。
		乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・主力車種のマイナーチェンジがあり、受注が伸びている。
		乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・新車の販売台数は3か月前より増えている。
		乗用車販売店（販売担当）	販売量の動き	・輸入車の新車売上は鈍く、販売台数は増えていない。ただし、車検や輸入、国産の中古車の動きが出てきている。それほど多くはないが、少しずつ販売量全体が増えているようである。
		住関連専門店（経営者）	単価の動き	・客1人当たりの買上単価が上昇してきている。これは1品単価の上昇に起因しているためといえる。景気が悪ければ、客単価は下降することが多く、上昇しているのは景気が上向いてきているからではないか。
		一般レストラン（経営者）	単価の動き	・特に売上が伸びているわけではないが、夜の客で、食事と共に酒を飲む客が増えてきている。
		一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・レストランの来客数、客単価共に前年実績を超えている。比較的高価なメニューもよく出ており、客の景気は良い。宴会需要も旺盛で件数、金額共に前年より多い。自社企画イベントのチケット販売は思わしくなく、企業間で好不調の差が大きくなっているようである。
		観光型ホテル（支配人）	来客数の動き	・大雨で電車等の長期運休があり、宿泊のキャンセルもあったものの、地域で開催している大型イベントにより穴埋めができています。一過性ではあるが、地域の商店街、飲食店にも活況がみられる。
		観光型旅館（経営者）	販売量の動き	・3か月前は、前年の大河ドラマの反動で売上が落ちていた。今年の夏はデスティネーションキャンペーンの影響で前年と比べて売上は上昇している。
		旅行代理店（所長）	来客数の動き	・夏季ピークであり、順調に推移している。修理が完成した世界遺産や鉄道会社の新たな取組も始まり、注目を浴びている。
		通信会社（総務担当）	販売量の動き	・販売数は前月比、前年同月比共に、増加している。新製品で高機能な商材が売れている。
		通信会社（局長）	お客様の様子	・今月は祭りが多く、客の動きもやや良い。
	ゴルフ場（総務担当）	来客数の動き	・空梅雨の影響もあるが、3か月前や前年同月と比較して、予約状況が良くなってきている。	
	美容室（経営者）	来客数の動き	・当店だけでなく同業の経営者に聞いても、今月は例年並みに蒸し暑くなって、単価が上がらないものの、来客数が増加している。	

	設計事務所（経営者）	販売量の動き	・複数の物件が重なって入ってきており、社員1人当たりの負担が大きくなってきている。
	設計事務所（所長）	お客様の様子	・この時期、建設業は公共工事の発注件数が比較的多いため、やや忙しくなっている。
	住宅販売会社（経営者）	来客数の動き	・たまたまかもしれないが、今月から来月にかけて発売予定は少ないのに、売買成約案件が多い。
	商店街（代表者）	販売量の動き	・七夕の人出はまずまずだったものの、売上に結び付かないのはいつものことである。暑さのためか人出が少なく、本来のにぎやかさを取り戻すには、地道な努力が欠かせない。
	一般小売店〔精肉〕（経営者）	お客様の様子	・前月に引き続き、夏日、猛暑日と毎日暑く、客も動かない。
	一般小売店〔家電〕（経営者）	お客様の様子	・猛暑の影響でエアコンの動きは良かった。ただし、必要に迫られての購入なので、高額品の動きは鈍く、売上増には至らない。
	一般小売店〔青果〕（店長）	来客数の動き	・当店のようないくつかの店には、ほとんどの客は必要な物や、足りない物のみを買いに来る。以前のように、あれもこれもというような流れはなくなっている。
	百貨店（営業担当）	販売量の動き	・クリアランス、お中元ギフト共に不振である。特に、お中元は顧客の高齢化に伴い、来客数、客単価共に下落が顕著である。
	百貨店（営業担当）	販売量の動き	・ここ数か月の特徴は変わらず、食品や化粧品などの消耗品は堅調なものの、衣料品が不振である。また、寝苦しい夜が少ないせいか、あるいは既に冷涼商材が行き渡ったためか、今月はリビング関連の動きも鈍い。お中元商戦は、前年に引き続き、前年を下回る結果である。店全体では3か月前と変わらない。
	百貨店（店長）	来客数の動き	・退店するテナントが増え、客足が減っている。
	百貨店（副店長）	来客数の動き	・来客数が伸び悩んでいる。客は暑い、雨が降っている、どこかで災害が起きている、駐車場への車列が長い等、そうした理由で店に足を運んでももらえない。クリアランスも婦人服中心に盛り上がり欠けた。さまざまな施策を打っても、客の反応が1年前と比べてもかなり弱くなっているようである。
	スーパー（企画担当）	来客数の動き	・人口減で、確実に客数の減少と高齢化が進み、買上点数はやや減少傾向である一方で、客単価が伸びており、売上を維持している。
	スーパー（商品部担当）	来客数の動き	・既存店の集客が、イベント時は良いものの、平日が悪く、前年割れの続く状況は変わらない。また、天候不順による来客数の変動の影響も大きい。
	乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・一般整備、車検に関しては、月間目標どおりに入庫している。新車、中古車販売は、ボーナス月ということで期待していたが、なかなか契約には結び付かない。
	乗用車販売店（経営者）	お客様の様子	・新車販売や車検の受注状況は、前年同期より微減である。徐々にじり貧になりつつある。来月上旬には夏祭りイベントを行って、多くの客に来店してもらい、改めて市場の掘り起こしをしたい。
	乗用車販売店（管理担当）	販売量の動き	・ハイブリッドや低燃費の安全装置着用車の販売が好調に推移しているものの、働き方改革の推進により、時間外手当が減少し、総収入が少なくなっているため、自動車購買意欲は低迷しており、需要は減っている。
	自動車備品販売店（経営者）	販売量の動き	・通常の7月の販売量、来客数と比較して、いずれも少ない結果である。
	自動車備品販売店（経営者）	お客様の様子	・来客数は減っているが、多少、値が張っても品質の良い物を選択する客が増えている。
	その他専門店〔燃料〕（従業員）	販売量の動き	・販売量は変わらない。
	その他小売〔ショッピングセンター〕（統括）	販売量の動き	・実店舗での販売やサービスが、Web販売に取って代わられている部分が多く、客のセールへの反応も鈍くなっている。飲食やアミューズメント分野は好調でも、物販店舗、特にアパレルの実店舗での販売が鈍く、対策ができていない状況である。
	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・暑いため、来客数が例年より少なくなっている。
	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・ランチの来客数はほぼ横ばいであるものの、ディナーの来客数がかなり減少している。

一般レストラン (経営者)	販売量の動き	・7月からデスティネーションキャンペーンが始まったものの、多数の入込などの動きもなく、何ら変化がない。
スナック(経営者)	来客数の動き	・6月下旬から7月中旬はあまり良くなかった。最終週になってから大分良くなってきたが、取り返すところまではいかない。
都市型ホテル (支配人)	来客数の動き	・先日、同業他社との懇談会があったが、「インバウンドの影響も一部の大手宿泊施設に限られ、小規模施設には変化、増加がみられない」と、皆、同意見であった。
都市型ホテル (副支配人)	販売量の動き	・5～6月に比べて売上の伸びは鈍く、繁閑の差が激しい。
旅行代理店(経営者)	販売量の動き	・初秋の個人旅行客数に、増加がみられない。
旅行代理店(従業員)	お客様の様子	・客は安くて中身の良い商品を選びたがる。
旅行代理店(副支店長)	お客様の様子	・国内旅行は九州方面だけでなく、他地域でも荒天が続き、需要が停滞している。また、風評被害も多く出ており、受注が落ち込んでいる。企業出張等も足踏み状態のようである。
タクシー運転手	お客様の様子	・相変わらず街中はひっそりとしていて、歩いている人の姿がみえない。深夜2時まで営業しているが、0時30分の終電が出た後、1回も営業出来ずに終了することが多い。
タクシー運転手	販売量の動き	・当地区には、オリンピックスタジアムがある。イベントがあれば売上は上がるが、全体的には下がり気味である。
タクシー(経営者)	お客様の様子	・夜の動きが悪かったものの、昼間の動きが良かったので、前年同月と比べて6%の増収である。
通信会社(経営者)	お客様の様子	・高齢者を中心に保留や解約が増加してきている。
通信会社(営業担当)	販売量の動き	・住宅メーカーの物件販売量は、前年と大きく変わっていないため、当社も特段変化はない。
ゴルフ練習場 (経営者)	来客数の動き	・暑い日が続く、来客数は減少している。
競輪場(職員)	お客様の様子	・入場者数、購入単価共、ほとんど変化がみられない。
美容室(経営者)	来客数の動き	・可処分所得が伸び悩むなか、貯蓄の占める割合は依然として高い。株高効果で高額商品が好調な反面、低価格志向は根強く、消費の二極化が顕著である。
その他サービス [立体駐車場] (従業員)	お客様の様子	・来客数は若干上向いているが、販売量全体は変わらない。単価等も横ばいで変わらない。
その他サービス [イベント企画] (職員)	お客様の様子	・客の動きは変わらずに推移しており、景気の高揚感はない。
住宅販売会社 (経営者)	お客様の様子	・今月も大した進展はなく、来客数もさほど増えていない。相変わらず、価格の安い物件には引き合いが来るが、普通の物件には問い合わせもない。店舗も、今は空室の方が多いようである。
商店街(代表者)	お客様の様子	・カメラ、デジタルプリントを扱っているが、カメラについては既に当店の扱いから外れている。スマートフォンからのプリントに期待するものの、これもかなり少ない。保存するという日本人の気質は薄れ、スマートフォンに保存するだけでプリントせず、節約志向が更に進んでいる。
商店街(代表者)	来客数の動き	・学校が夏休みに入るの、これから1か月、ほぼ店頭販売はなくなる。毎年のごとで変わらないものの、今年は一層、売上が少ないようである。
商店街(代表者)	来客数の動き	・デスティネーションキャンペーンに期待をしていたが、今一つ盛り上がっていない。
一般小売店[衣料] (経営者)	販売量の動き	・当店は国道の裏通りで、渋滞時に店の前の道路を通る程度である。
スーパー(経営者)	競争相手の様子	・チラシ広告の価格が下がってきている。
スーパー(経営者)	お客様の様子	・子供のいない新婚のような30代前半の共働き夫婦は、野菜でも高い商品を購入することはある。中学、高校、大学の子供がいると、銀行の支店長クラスでさえ、生活が苦しいと訴えている。
コンビニ(経営者)	来客数の動き	・競合店が出来たため、やや悪くなっている。

	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・天候不順の影響か、来客数が1日当たり30人弱減となり、単価は変わらないものの、全体の売上減となっている。売上は前年比95%、来客数同96%で推移している。	
	コンビニ（店長）	来客数の動き	・天候不順の影響で、来客数が少なくなっている。客のピーク時間帯に合わせたように雨が降ったりすることが比較的多かったため、若干悪いのではないかと。	
	衣料品専門店（販売担当）	来客数の動き	・ひと月の間に小さい波がいくらか来るものの、それ以外は、なぎというより、マイナス、水面下というくらい、客が出てこない。天候不順もあるが、それ以上に客は不安材料を持っていて、お金を使えないというのが現状で、かなり厳しい。	
	住関連専門店（仕入担当）	来客数の動き	・梅雨明け後の天候不順で来客数が全く増えない。価格の下落傾向も追い打ちをかけ、今月は相当厳しい。	
	一般レストラン（経営者）	販売量の動き	・天候不順で土用の丑の日など、非常に売行きが悪い。	
	都市型ホテル（経営者）	来客数の動き	・売上は前年比95%で、予算達成率は3か月平均8%減、経常利益も減少である。	
	都市型ホテル（営業）	来客数の動き	・例年、夏場は暑くて人の動きが鈍くなり、売上も落ち込む。	
	タクシー（役員）	それ以外	・完全な人手不足でやや悪くなっている。	
	美容室（経営者）	お客様の様子	・街の景気がとても悪いという客の声が聞こえる。ボーナスの出たところはほとんどなく、外食産業も客が減っているようである。当店も従業員にボーナスを出せなかった。	
	その他サービス 〔自動車整備業〕（経営者）	販売量の動き	・在庫台数が8%減り、やや悪くなっている。	
	設計事務所（所長）	来客数の動き	・補助金関連や公共事業の今年度分は全て発注済みとなり、民間事業の活性化を期待したいところだが、すこぶる動きが鈍い。	
	×	スナック（経営者）	来客数の動き	・あっという間にひと月たった。来客数の動きと回答したが他にも競争相手の様子とかいろいろある。本当に良くなる要素が見つからない。何か方法はないものか。
	×	通信会社（経営者）	販売量の動き	・地域の業務は、相変わらず減少の一途をたどっている。
企業 動向 関連 (北関東)		金属製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・6月以降、残業が多くなっている。
		その他製造業 〔環境機器〕（経営者）	受注量や販売量の動き	・今年度の改正FIT法により売電単価が21円に引き下げられたため、太陽光発電事業者の多くが受注できず、事業用地の紹介が当社に集まっており、この先も大変忙しくなる。
		電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・全般的には、どちらとも言えない。1社からの受注がかなり好調で、売上が引上げられているものの、その会社以外はあまりぱっとしない。
		電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・周りの製造業も安定した生産が多くなり、仕事が全体的に増えている。仕事の確保が楽になっている。
		建設業（開発担当）	受注量や販売量の動き	・公共工事が中心で売上の95%を占めている。今期公共工事の発注は、前年比23%増と好調である、ただ当社決算は前期発注分のため、受注額は10%減で、決算は厳しくなりそうである。
		金融業（調査担当）	取引先の様子	・当県企業の景況感が製造業を中心に改善傾向にあり、受注も底堅く推移している。
		広告代理店（営業担当）	受注量や販売量の動き	・自動車の新車発売やマイナーチェンジなどで、販促広告の発注がかなり多く、また、住宅の物件見学会などの開催も多かったようで、折込チラシを中心に、前年同期比2割増の売上となっている。
		司法書士	受注量や販売量の動き	・やや良いといっても、横ばいより少し良いという程度のやや良いである。
		化学工業（経営者）	受注量や販売量の動き	・ここ数か月、受注、販売量共に好調が続いている。
		窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・受注量、販売量共に低迷している。夏休み向けの体験イベント等をPRするものの反応が弱い。ものづくりに対する価値観が低くなっているのではないかと。
		窯業・土石製品製造業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・景気回復が地方にも波及してきたと言われているが、我々の業界には、まだ来ていない。

	輸送用機械器具製造業（経営者）	取引先の様子	・取引先が十数社あるので、受注量、販売量、取引先の様子も様々で、忙しいところもあれば、暇なところもあり、現状は、まずまずである。
	輸送用機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・自動車の北米輸出は前月とほぼ横ばいで、国内販売も同様である。
	その他製造業 [宝石・貴金属]（経営者）	受注量や販売量の動き	・展示会では集客、売上とも前年を上回るどころも出て来ており、少しずつ動きが出ている。小売店も店頭催事等で売上を確保しているが、催事が終わると売上が極端に落ち込むため、月間では前年並みを何とか維持している状態である。卸売部門では秋冬の企画がまだ始まらず、定価品が十分回復していないため、いまだ仕入に消極的であること等からみても、売上は依然伸び悩んでいる。
	輸送業（営業担当）	取引先の様子	・全国的に暑い日が続き、夏物家電のエアコン、扇風機、清涼グッズの寝具やバーベキュー等のレジャー用品等は、前年を上回る輸送量であった。また、青果輸送は、高原キャベツ等も豊作のため、価格が落ちないよう出荷調整もあり、全般的には前年並みの輸送量である。
	金融業（経営企画担当）	取引先の様子	・自動車部品、医療機器部品、半導体製造部品等の製造業は、受注が増えて、売上が増加している。建設土木業では、公共工事の発注が減少しており、手持ち工事が少ない状況である。
	不動産業（管理担当）	受注量や販売量の動き	・管理している建物で立地の良いところは新規入居があったものの、立地が悪く空室率の高い状態が続いている物件は、新規入居は実現せず、全体では横ばいである。
	新聞販売店 [広告]（総務担当）	取引先の様子	・百貨店や量販店の話では、月前半は好天に恵まれ好調だったようだが、梅雨明け後の天候不順で足踏み状態とのことである。今月のチラシ出稿量は前年比84.2%、近隣町村でも同様に推移しているようである。
	経営コンサルタント	取引先の様子	・街中の商店街や商業施設、観光地にはそこそこの人出があるものの、購買面での活況には至っていない。企業の設備投資や販促など、企業の投資活動も滞っている。ただし、雇用面では企業の人手不足が深刻化している。
	社会保険労務士	取引先の様子	・労働保険料の年度更新では、前年とあまり変わらない事業所が多い。
	その他サービス業 [情報サービス]（経営者）	受注量や販売量の動き	・引き合い、商談件数、受注量共に、特段変化はみられない。
	食料品製造業（製造担当）	受注量や販売量の動き	・販売点数が落ち込んできている。
	一般機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・既存取引先の受注の落ち込みが大きく、新規取引先からの案件でカバーしきれない。
	建設業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・閑散期であるが、例年に比べて工事の発注が少ないようである。
	x 電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・既存の主要取引先からの受注が見込めない。
雇用 関連  (北関東)	職業安定所（職員）	求人数の動き	・今まで動きの鈍かった個人消費に係る小売や宿泊業等の求人が増加してきている。
	人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・レジャー施設、産業等は、学校の夏休みもあり、一様に活発さを見せている。暑さが続くなか、衣料品、青果に若干不ぞろいな品目も出てきているが、かなり伸びており、お盆も近くなって、一層増えていく。介護、サービス関係は募集の活発さが続いており、やはり人材不足が影響しているようである。
	人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・今のところ、仕事は忙しいが、働き手がいらないため、人材を探すのが大変である。
	学校 [専門学校]（副校長）	求人数の動き	・求人社数、人数共に、例年に比べて増えている。新卒を採用する企業が増えてきており、今までは景気動向をみてから採用をしていた企業も、出だしが早いようである。
	人材派遣会社（営業担当）	雇用形態の様子	・企業側の雇用条件は変更していないが、求職者も正社員として採用されてもうまくいかず、退職する方が多い。

	求人情報誌製作会社（経営者）	周辺企業の様子	・業種によっては人手不足が深刻で、求人誌などにパート、アルバイト募集を掲載しても、応募者が極端に少ない。そのため時給を少しずつ上げているものの、応募者の少ない状況が続いている。
	職業安定所（職員）	求人数の動き	・求人数は前年同月と比べてほとんど変わらないものの、求職者が減少傾向で、人手不足感が強くなってきている。
	民間職業紹介機関（経営者）	求人数の動き	・大型ショッピングセンター開店による大量のパート求人で、製造業の求人に影響が出ている。パート採用は活況を呈しているものの、正社員求人には影響がほとんどない。
	人材派遣会社（管理担当）	求職者数の動き	・派遣求人は多数あるものの、求職者が減少しており、目標の人数に届いてない。
	人材派遣会社（支社長）	求職者数の動き	・7月に入った途端に求職者の動きがない。弱いながらも依然として求人はあるものの、求職者と連絡が取れないため、人選が全く進まない。過去数年の同月と比べても著しく落ち込んでいる。
	x	*	*
			*